

2019  
INNOVATION

# 福大若葉が変わる

## 福岡大学附属若葉高等学校



男女共学  
はじまります。

# 福大若葉の改革

## INNOVATION 1

### 生きるための学び 主体的・対話的で 深い学びの実現

学ぶことと社会とのつながりを意識し、「何を教えるか」という知識の質・量の改善に加え、「どのように学ぶか」という、学びの質や深まりを重視することが必要です。また、学びの成果として「どのような力が身についたか」という視点も重視します。

### アクティブ・ラーニングのさらなる充実

課題の発見と解決に向けて、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」を推進していきます。「何を学ぶか」のクオリティを高めるだけでなく、「どのように学ぶか」にも重点を置いて生徒の学習意欲を高め、生涯にわたって能動的(アクティブ)に学び続ける力を育みます。

#### 【主体的な学び】

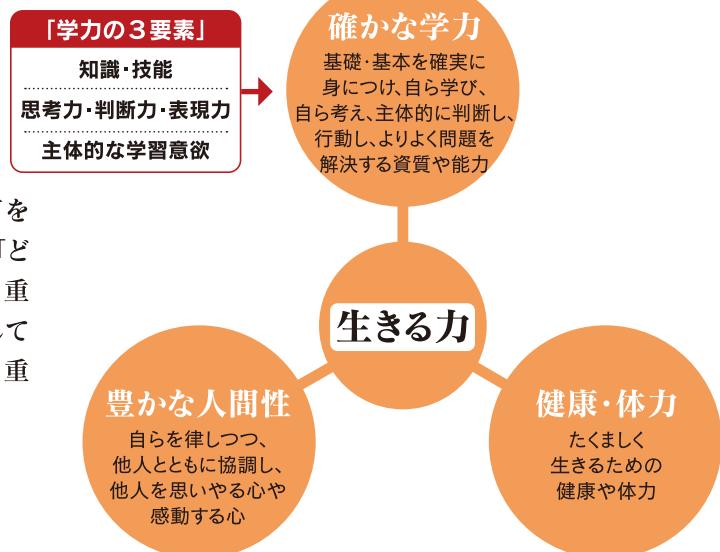
学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連づけながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」を実現します。

#### 【対話的な学び】

生徒の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」を身につけます。

#### 【深い学び】

各教科等で習得した概念や考え方を活用した「見方・考え方」を働かせ、問い合わせをして解決したり、自己の考えを形成し表したり、思いを基に構想、創造したりすることに向かう「深い学び」を身につけます。





## INNOVATION 2

# 2019年度から男女共学化 多様性のある学びの環境の実現

地域を代表する男女共学の総合大学である福岡大学の附属高校として、福大若葉も男女の別なく教育の機会を提供します。本校の高大一貫教育を男子生徒へ拡張することは社会のニーズに応えるものです。

グローバル化する社会で求められる人材は、単に国の人材を越えて活躍するだけではありません。自己を知り他者を理解し、受け入れ、ともに歩むことのでき

る「心の垣根」を持たない人材です。男女共学、留学生との交流、地域との交流、大学との交流など多くの教育プログラムによってさまざまな価値観をもつ人との交流が増え、生徒自らの人間的な成長につなげます。

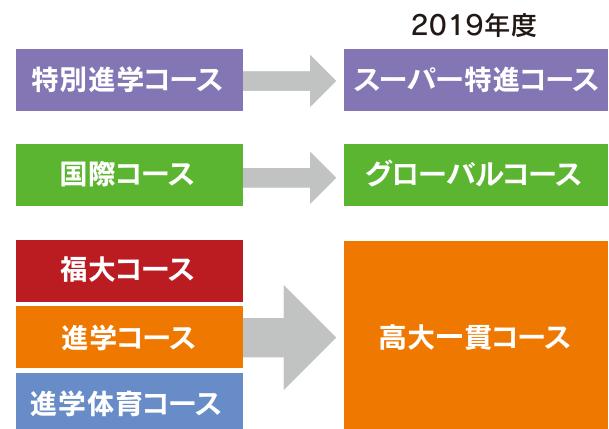
また、2022年度からは高宮新校舎で、さらなる教育環境を充実させます。

## INNOVATION 3

# 3コース制に再編 次代を見据えた学びの実現

2019年度入学生から、現在の5コース制を「スーパー特進コース」「グローバルコース」「高大一貫コース」の3コース制に再編。それに合わせて教育システムも新しくなります。再編成によって誕生する3つのコースは、既存の特別進学コース・国際コース・福大コースで蓄積した学びを継承するものですが、加えて新たな科目や取り組みを実施する計画です。

全コース共通の教育の柱として、高大一貫教育、グローバル教育、全人教育を実践し、生徒一人ひとりが常に自主的に学ぶ姿勢を身につけていきます。



# 福大若葉・高大一貫教育

高大接続改革が目標とする「生きる力」の修得には、自ら学び、考え、判断し、問題を解決する確かな学力が不可欠です。

福大若葉では、福岡大学との連携のもと、知識や技能を修得するだけの受動的な学びではなく、思考力や判断力、表現力など多様な力を育む「アクティブラーニング=能動的学習」をいち早く取り入れており、さらに充実させます。

## 「若葉フォリオ」による学習習慣の確立

「若葉フォリオ」とは、家庭での学習状況などを生徒自らが詳細に記録する、いわば生徒の成長記録です。記録を振り返ることで、学力の向上や人間的成长を実感することができます。また、若葉フォリオは、福岡大学と福大若葉による成長サポートにも活用されます。



## 福岡大学の教授陣による出張講義

福岡大学の教授陣が来校し、学部紹介や大学の講義をわかりやすく解説します。希望者は、福岡大学で夏休みに実施される高校生向けの講義や実験などへも参加でき、大学入学後の自らの姿を思い描いたり、進学へのモチベーションを高めることができます。



## テーマを自分で選び、自分で調べる「課題研究」

一人ひとりの「なぜ」をもとに、さまざまな角度から調査・研究をする授業を1年生から導入しています。「調べて考える」学問の面白さを知るとともに、自ら学び、考え、問題を解決する能力を養います。さらに、福岡大学で開催する「発表会」に向けてプレゼンテーション指導も行います。



## 福岡大学の充実した教育環境を活用

蔵書数約200万冊の図書館をはじめ福岡大学の多くの施設を利用することが可能です。福大くじゅうの杜キャンパスでの集中英語実習、第二記念会堂で行う体育祭や部活交流など、大学との連携を一層強化しています。



## 多彩な留学支援で英語教育を強化

高校生のうちに海外に出てグローバルな視野を育むため、全コースにおいて長期・短期の留学制度を設けています。また、英検指導をはじめ、入試で活用される英語テストGTECや、TOEFL、TOEIC、IELTSなどの受験サポートも実施しています。



## 大学の教授や大学生を招いてのワークショップ

福岡大学の教授と大学生の指導のもと、チームで議論を深め、最終的に合意を形成するワークショップを開催しています。一人ひとりの自主性や思考力を高めることを目的に、生徒は真剣に課題に取り組んでいます。



# 福大若葉の8年間の実績

(平成22年度～29年度実績)

西日本有数の総合大学  
福岡大学への合格実績

福岡大学  
合格者数

**1,129名**

国公立大学・  
準大学合格者

**228名**

私立大学  
合格者

**3,055名**

西南学院大学への  
進学実績

西南学院大学合格者数

**405名**

現役大学  
合格率

**97.4%**

※合格者数3,199名

既卒生2.6%



## 充実した指定校推薦校

- 津田塾大学
- 筑紫女学園大学
- 東京農業大学
- 広島国際大学
- 中央大学
- 九州産業大学
- 帝京大学
- 大阪国際大学
- 同志社大学
- 久留米大学
- 武蔵野音楽大学
- 山梨学院大学
- 立命館大学
- 福岡女学院大学
- 横浜薬科大学
- 日本女子体育大学
- 西南学院大学
- 聖マリア学院大学
- 保健医療経営大学
- 神奈川工科大学
- 川崎医科大学
- 福岡歯科大学
- 活水女子大学
- 長崎外国語大学
- 帝京大学
- 立命館アジア太平洋大学
- 実践女子大学
- 長崎純心大学
- 国際医療福祉大学
- 中村学園大学
- 日本大学
- 九州保健福祉大学

## 医療系学部・学科にも多数合格

- 広島大学 医学部
- 九州歯科大学 歯学部
- 福岡大学 医学部
- 福岡大学 薬学部
- 川崎医科大学 医学部
- 帝京大学 看護学科
- 聖マリア学院大学 看護学部
- 国際医療福祉大学
- 他

(過去3年実績)

## 部活動への取り組みについて

福大若葉では、生徒の学校生活をより豊かで活気のあるものとするため、部活動へ参加し易い環境づくりに努めてきました。男女共学化の後もこの方針は変わりません。福岡大学と連携を図りながら、男子学生に人気のある野球、サッカー、ハンドボールなど新たな部活を新設予定です。運動系、文科系を問わず生徒が積極的に参加したくなる、より充実した部活動への取り組みを進めてまいります。



### 運動部・同好会

- 野球（男子）
- サッカー（男子）
- ハンドボール
- 空手
- バスケットボール
- 陸上
- 水泳
- バレーボール
- バドミントン
- ソフトテニス
- 硬式テニス
- 弓道
- 卓球
- フットサル
- ソフトボール（女子）
- 剣道
- ストリートダンス（若葉グリー）
- ダンス（女子）

### 文化部・同好会

- 吹奏楽
- 写真
- 放送
- 津軽三味線
- 書道
- 美術
- 筝曲
- 数学
- JRC
- 華道
- 漫画研究
- 生物ラボ
- 保育
- クラシックギター
- 茶道
- その他

■ は新設予定の部活動

結びにかえて

# 福大若葉改革元年



福岡大学

IoTや人工知能の普及によって、今、世界は「第4次産業革命」時代を迎えようとしています。また、国内においては、少子高齢化やグローバル化が急速に進むなど、社会全体がめまぐるしい変化を遂げています。

こうした状況の中、社会の変化に対応できる人材の育成が教育機関に強く求められています。その具体策として、文部科学省では2015年に高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜が一体となった高大接続改革を行い、学生・生徒の「学力の3要素」の伸長と、課題を発見し解決するなどの新しい能力を育成する方針を示しました。2020年からは、センター試験に代わる「大学入学共通テスト」も導入されます。

福岡大学附属若葉高等学校では、すでに2010年から福岡大学とともに構築した高大一貫教育プログラムを導入し、大学受験のための学びではなく、将来を見据えた独自の高校教育に取り組んでまいりました。自ら問題を見つけ、その解決に向けて積極的に挑んでいくアクティブ・ラーニングにも力を入れ、大きな成果をあげています。

大学教育に必要な基礎学力と学修基盤、その両方を着実に身につける本校の高大一貫教育の理念は、文部科学省が掲げた高大接続の視点からも、まさに先見性を持っていました。

この高大接続改革をさらに推し進めるべく、福大若葉では「生徒の皆さんに行きたくなる学校、保護者の方が行かせたくなる学校」をめざして新たな改革に取り組みます。高校から大学へ、そして社会へ。予測不能な時代を生き抜くための人間力の土台を、ぜひ福大若葉で築いてほしいと心から願っています。

高宮新校舎へ移転  
**2022**

高大接続改革

男女  
共学化

3コース  
制導入

**2019**



校長 今野 孝  
(福岡大学教授)

# 時代が求める「学力の3要素」に 高大一貫教育で取り組んでいます。

あらゆるモノやコトがダイナミックかつ猛烈なスピードで変化する21世紀、次の時代を築く子どもたちの教育にも、変化への対応が急務となっています。

2007年に改正された学校教育法では、「学力の3要素」として、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」とともに「主体的に学習に取り組む態度」が定義され、これらをバランスよく育むことが重視されるようになりました。

福大若葉では福岡大学と連携した高大一貫教育によって、学力の3要素に主眼を置いた教育に早期から取り組んでいます。

## 高大接続改革とは

- 大学入試改革も含まれているが、それだけではない。
- ①「高等学校教育」と②「大学教育」、③両者を接続する「大学入学者選抜」を、連続した一つの軸として一体的に改革するもの。

## なぜ第三者一体なのか

- 「高等学校教育」と「大学入学者選抜」は、一緒に変わらなければならない。
  - ・大学入試が変わらないと高校教育が変わらない
  - ・受験圧力の軽減を図ることで、高校生の学修量の軽減にもつながる、等
- 少子化・国際競争の進展の中で、大学教育の質的転換(しっかりと学ぶ大学教育へ)。
  - ・大学教育を受ける能力をもった入学者の選抜
  - ・多様な入学者とそれに合わせた教育プログラムの必要性、等

## なぜ高大接続改革が必要なのか

- 国際化、情報化の急速な進展により社会構造も急速に、かつ大きく変化。
- 知識基盤社会のなかで、新たな価値を創造していく力を育てることが必要。
- 社会で自立的に活動していくために必要な「学力の3要素」をバランスよく育むことが必要。

### 【学力の3要素】

- ①知識・技能の確実な習得
- ②(①を基にした)思考力・判断力・表現力
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度



2018(平成30年)

## 福大若葉を知るためのスケジュール

### 体験入学

〈第1回〉 9月 8日(土)  
〈第2回〉 10月 6日(土)  
〈第3回〉 11月 11日(日)  
9:30～13:00(8:30～受付)

福大若葉での学びや生活を知ることができます、最大のイベントです。体験授業を通じて福大若葉のアクティブでグローバルな学びを体感するとともに、部活動体験や在校生とのふれあいなど、多彩なプログラムを用意しています。



### 保護者 学校説明会

〈第1回〉 6月30日(土)  
〈第2回〉 10月27日(土)  
10:00～11:00(9:30～受付)

福大若葉の教育方針、高大接続教育、学校生活についてなど、保護者の皆さんのが知りたいことを詳しくご説明します。比較的小規模の説明会ですので、お一人おひとりが納得のいくまでご質問いただけます。また、個別相談や自由見学などのプログラムも設けています。

### 文化祭

9月23日(日)  
10:00～15:00

中学3年生とその保護者の方を福大若葉の文化祭にご招待いたします。いろいろなお店や演劇、演奏、ダンスなど楽しいイベントがいっぱいです。明るく元気な若葉を是非体験してください！

### 学校説明会& 入試対策講座

〈第1回〉 11月24日(土)  
〈第2回〉 12月 1日(土)  
10:00～11:00(9:30～受付)

中学3年生とその保護者の方を対象にしたイベントです。どのような高校を選べば良いのか、学校生活はどのようなものなのかななど、これから進学する生徒の皆さんの疑問にお答えします。希望者には個別相談も行っていますので、お気軽にお尋ねください。入試対策講座では、基礎演習、苦手科目の克服といった受験対策のほか、公立高校の入試にも役立つ基礎復習についてもご説明します。

### イブニング 学校相談会

〈第1回〉 11月22日(木)  
〈第2回〉 11月30日(金)  
17:30～19:30(17:00～受付)

お勤めなどで日中に時間がとれない保護者の方のために、夜間に相談会を開催します。時間は17時30分から19時30分まで。福大若葉のこと、お子さまの高校受験のことなど、お仕事帰りに先生とじっくり膝を交えて語り合えるアットホームな会です。個別相談では、どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。



学校法人 福岡大学  
**福岡大学附属若葉高等学校**  
〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目4-62  
TEL:092-771-1981 FAX:092-733-4727

福大若葉 検索 <http://www.f-wakaba.ed.jp>

